



観光入込客人数

340万人!
(H31実績・延べ人数)

体験旅行受け入れ総数

14,000人!
(H31実績・延べ人数)

Withコロナの時代を見据えた
みなかみ版新しい観光も学べる



みなかみ町に学ぶ、 人を集める 仕組みのヒミツ

「自然を活かした持続可能な体験型観光」

開催日時

10月9日 (金)
13:00

~ **10月10日** (土)
13:30

会場

道の駅 みなかみ水紀行館
(群馬県利根郡みなかみ町湯原1681-1)

定員

40名

対象

地域づくりに
興味のある方

※公務員、NPO、地域づく
り団体、学生等どなたでも

【問い合わせ・お申し込み先】

Creating New Value
35th
地域をつなぎ、新しい価値をつくる

一般財団法人地域活性化センター 地域創生グループ (担当:無川)

TEL:03-5202-6136 FAX:03-5202-0755 E-mail:chiiki@jcrd.jp Web:http://www.jcrd.jp/

主催: (一財) 地域活性化センター 共催: みなかみ町 後援(予定): 総務省・内閣府・群馬県

令和2年度地方創生実践塾 in 群馬県みなかみ町



Day 1 10/9 Fri

- ◆集合(12:00@JR上毛高原駅東口)
- ◆開講式(13:00~)
- ◆講義①「自然を活かした
持続可能な体験型観光」
主任講師 田村 秀 氏
- ◆講義②「みなかみユネスコエコパーク」
講師 みなかみ町総合戦略課
(エコパーク推進係)
- ◆フィールドワーク①
「水上温泉リノベーションまちづくり事業」
講師 渡辺 靖彦 氏
- ◆交流会(18:30~@水上温泉)
※交流会の実施方法は未定であり、変更する可能性があります。
また、中止する可能性もありますので、ご承知おきください。

【主任講師】田村 秀 氏

昭和37年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業。国際基督教大学博士(学術)。旧自治省入省。岐阜県地方課、香川県企画調整課長、三重県財政課長、パーミンガム大学客員研究員、自治大学校教授を経て、平成25年より新潟大学法学部長。平成27年より群馬県みなかみ町参事。平成30年より現職。専門分野は、行政学、地方自治、公共政策、食によるまちづくり。「地方都市の持続可能性」(筑摩書房)、『B級グルメが地方を救う』(集英社)など著書多数。



みなかみユネスコエコパーク
平成29年6月「自然と共生するみなかみの姿そのものが世界のモデルである」とユネスコから評価され「みなかみユネスコエコパーク」に認定される。令和元年度には国のSDGs未来都市に選定され、豊かな生態系や生物多様性を守りながら、文化や経済・社会的にも持続可能な町の発展を目指す。

Day 2 10/10 Sat

- ◆集合(8:45@水上温泉郷)
- ◆フィールドワーク②
「みなかみフルーツランド モギトーレ」
- ◆フィールドワーク③
「道の駅 たくみの里」
- ◆講義③「地域資源を活かした着地型旅行プログラム」
講師 福田 一樹 氏
- ◆グループワーク
- ◆閉講式(~13:30)

【講師】渡辺 靖彦 氏

昭和55年みなかみ町生まれ。アルビレックス新潟でプロスキー選手として活動後、不動産業界への転職を経て、平成27年にみなかみ町にて起業。温泉街の賑わいを取り戻す様々な取組を主導。



【講師】福田 一樹 氏

みなかみ町体験旅行専務理事。
東京都出身。務めていた旅行会社の新規事業をきっかけにみなかみ町へ。平成22年にみなかみ町観光協会に入職し、平成24年からは旧みなかみ町教育旅行協議会事務局へ。現在、平成26年4月に設立したみなかみ町体験旅行でマネジメントと企画営業を担当。



【 申込方法 】

次のいずれかの方法でお申し込みください。

●HP申し込みフォーム

<https://www.jcrd.jp/seminar/chihouseusei/>
右記のQRコードから専用の申込フォームを開き、必要事項を入力の上送信してください。



●E-mail(chiiki@jcrd.jp)

件名「実践塾みなかみ町申込」とし、本文に次の各事項をご記入の上送信してください。

①氏名②氏名(カタカナ)③性別④生年月日⑤郵便番号・住所⑥勤務先(団体名・役職)⑦勤務先電話番号⑧携帯電話番号(当日連絡が取れる番号)⑨メールアドレス⑩交流会の出欠(会費制・料金未定)⑪10日の昼食の要・不要(1,000円程度)⑫請求書の要・不要(必要であれば宛名を記入)

●ファックス(03-5202-0755)

上記①~⑫をご記入いただき、送信してください。
※様式は任意です。

【 移動方法 】

- ・1日目の集合場所のJR上毛高原駅から各会場、2日目のフィールドワークおよび閉講後の同駅までの移動は、実践塾用に用意される町のバス(無料)にご乗車ください。
- ・上記バスを利用されない場合は事前にお知らせください。

【 留意事項 】

- 実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員に対するサービスの一環です。受講を希望する場合は、賛助会員になって頂く必要があります。 ※詳しくは → <https://www.jcrd.jp/member/about/>
他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。
賛助会費は[地方創生実践塾地方版L会員10,000円、地方版LS会員(学生)5,000円]です。
- 開催日の3日前以降にキャンセルされた場合、賛助会費は返金できません。また、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。なお、申込者の方には宿泊についてのご案内を差し上げます。
- 万全の感染防止対策のもと実施します。なお、風邪の症状がある方は、参加をご遠慮いただきます。
- お知らせいただいた個人情報、当センターからの事務連絡および各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。